

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

木島平村まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

長野県下高井郡木島平村

3 地域再生計画の区域

長野県下高井郡木島平村の全域

4 地域再生計画の目標

本村の総人口は 1965 年の 6,962 人から徐々に減少しており、国勢調査によると 2020 年には 4,375 人まで落ち込んでいる。なお、住民基本台帳によると、2021 年 10 月 1 日時点では 4,524 人となっており、国立社会保障・人口問題研究所によると、2040 年には総人口が 3,023 人となる見込みである。

年齢 3 区分別の人口動態をみると、年少人口（0～15 歳未満）は 1975 年の 1,266 人から徐々に減少し、2020 年には 478 人となる一方、老年人口（65 歳以上）は 1975 年の 865 人から 2020 年には 1,789 人と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64 歳）も 1975 年年の 4,049 人から減少傾向にあり、2020 年には 2,108 人となっている。

本村の自然動態をみると、出生数は 1991 年の 58 人から徐々に減少し、2020 年は 20 人となっている。その一方で、死亡数は 2020 年には 87 人と増加の一途をたどっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲67 人（自然減）となっている。

社会動態をみると、1995 年には転入者（205 人）が転出者（170 人）を上回る社会増（35 人）であった。しかし、本村の基幹産業である農業の機械化や観光業の衰退により、雇用の機会が減少したことで、村外への転出者が増加し、2020 年には▲25 人の社会減となっている。このように、人口の減少は出生数の減少（自然減）や、転出者の増加（社会減）などが原因と考えられる。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退など、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、村民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むにあたっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 地域資源を活かした産業振興と雇用の創出
- ・基本目標 2 交流人口の拡大と地域を担う多様な人材の育成
- ・基本目標 3 子育て環境の充実と安心安全・健康長寿のまちづくり

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	就業率	72.24%	80%	基本目標 1
イ	人口の社会増減数 (累計) ※特別養護老人施設への転入は除く	-55	±0	基本目標 2
ウ	出生数 (平均)	20.5	30	基本目標 3

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例 (内閣府) : 【A2007】

① 事業の名称

木島平村まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 地域資源を活かした産業振興と雇用の創出事業

イ 交流人口の拡大と地域を担う多様な人材の育成事業

ウ 子育て環境の充実と安心安全・健康長寿のまちづくり事業

② 事業の内容

ア 地域資源を活かした産業振興と雇用の創出事業

若者の身近な場所での雇用機会の確保は、定住・移住促進の観点からも重要であり、本村の雇用を支える地域産業（農商工観）の事業強化と連携を支援し、安定した雇用を確保するとともに、地域資源や ICT を活用した新たな産業、多様な雇用環境の創出を目指す。

《具体的な事業》

- ・ 特産品開発及び商品化による地場産業の振興と 6 次産業化の推進
- ・ 特産品の販路拡大及びブランド化の構築
- ・ 雇用創出のための創業支援及び企業誘致
- ・ 再生可能エネルギーの利用促進 等

イ 交流人口の拡大と地域を担う多様な人材の育成事業

若い世代の定住また新たな人材の移住のため、雇用の創出に加え、居住環境の整備充実を図るとともに、農山村の魅力を積極的に発信し、豊かな自然環境と高速交通網を生かした交流人口の拡大に取り組む。定住人口の維持を図るとともに、交流人口の拡大や地域づくりのための人材育成により、地域活動の活性化を図る。

《具体的な事業》

- ・ 田舎暮らし体験住宅の活用と空き家バンクの充実
- ・ 高校・大学との連携による交流人口の拡大
- ・ 地域づくりを担う人材の育成 等

ウ 子育て環境の充実と安心安全・健康長寿のまちづくり事業

子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して出産・子育てができる環境づくり及び結婚を望む若い世代の結婚支援体制の強化に取り組む。

《具体的な事業》

- ・ 子育て、教育環境の充実
- ・ 地域医療体制の確保
- ・ 健康増進事業の取り組み

・結婚支援体制の強化 等

※ なお、詳細は第2期木島平村まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

600,000千円（2022年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C Aサイクル）

設定したK P Iに基づき、地方版総合戦略をPDCAサイクルにより効果検証するために設置されている木島平村総合戦略推進委員会で毎年3月に検証を行い、翌年度以降の取り組み方針を決定する。検証後速やかに本村ホームページ上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで